

事後調査

H29 採用（大卒・行政）

Q.仕事（職場）について教えてください！

輸入事後調査といって、海外から貨物を輸入している会社等を訪問し、輸入の際に税関に申告した内容や、納付税額に誤りがなかったかを事後的に調査する仕事をしています。実際に会社等を訪問して仕事を行うので緊張する場面も多く、また、幅広い知識が必要なため苦労することも多いですが、税関の使命のひとつである「適正かつ公平な関税等の徴収」に大きく寄与していることを実感できるやりがいのある仕事です。



Q.特に印象に残っていることは？

調査の際、チーム全員で協力して、輸入申告誤りや不正申告等あらゆる可能性を想定し、一度に数千万円もの税金の不足を指摘したことです。このような税金の不足を発見することは、課税の適正性・公平性を確保することにつながるため、やりがいを感じますし、次も頑張ろうという気持ちになります。

Q.採用研修について教えてください！

採用研修では、例年、全国の税関の同期が千葉県柏市にある税関研修所に集まり、税関業務や貿易実務、外国語などを幅広く学びます。経験豊富な教官から実際の職場経験に関する話を聴く機会も多く、他の同期と一緒に興味のある業務分野について考える良い機会だと思います。

また、課外や休日には、全国の同期と一緒にクラブ活動や登山イベントに参加したり、関東地方を旅行したりするなど、交流することも楽しみのひとつですし、思い出に残っています。



Q.税関の魅力、やりがいは？

税関業務は幅広い分野があることに加え、そのどれもが社会の安全や秩序を守ることに繋がっている点であると思います。例えば、海港・空港における入国旅客・乗組員の検査や、海外から輸入される貨物の審査・検査、事後調査における税務調査など、多様な業務が税関にはあります。そして、それらの税関業務は、日本に持ち込まれてはならないものを水際で防いだり、適正かつ公平な課税のための審査・調査を行ったりするものであり、私たちの暮らしを守ることにつながっていると日々の業務で感じています。

～就職活動中のみなさんへメッセージ～

税関業務について詳しく知りたい方や、少しでも興味を持たれている方は、ぜひ業務説明会に足を運んでみてください。職員へ質問したり、生の声を聞いたりすることができる良い機会です。就職活動中に積極的に行動することで、自分の興味・関心と合う仕事に出会えるかもしれません。このメッセージが皆さんの参考になれば幸いです。